2012年PIARAS設立当初から、有形無形でご協力を頂きました企業様に感謝の意を込め、PIARASが手漉き和紙親善企業様として称えさせていただきます。
発足時の困難な時期に、手漉き和紙の価値を広げるためにお力を賜りました。心より御礼申し上げます。

ミス・ワールド・ジャパン 様

丸重製紙企業組合 様

株式会社 トキワ 様

2018年4月5日 PIARAS設立6周年を機に認定させて頂きました。

ミス・ワールド・ジャパン日本大会 日本伝統文化賞

2017年9月4日東京で行われた

【ミス・ワールド・ジャパン日本大会】において、日本伝統文化賞のプレゼンターをPIARAS理事長 木南有美子が務めました。杉原夏海さん、佐々木梨花さんが受賞されました。

手漉き和紙普及アイテム 和紙のお花【花紙絵】レッスン

手漉き和紙を使って作る花などのレッスンを提供しています。

※花紙絵 HANASHIE (商標登録第5580544)

ブライダルコース 2018年開講予定

ウェディング用の上級和紙花を制作

和紙花ブーケや式場の装花制作をマスターするためのコース。

*当コースは、講師コース修了後の受講が前提となります。

体験レッスンを随時行っています。

◆小津和紙会館2階、毎月第4水曜日 10:00~12:00

講師：木南 有美子

◆目黒学園カルチャースクール 第1教室 アトレ目黒2

毎月第1水曜日13:00~15:00

講師：オニール 陽子 (PIARAS花紙絵特別講師)

お問い合わせ info@piaras.org

PIARAS公式web <http://www.piaras.org/>

活動内容にご賛同いただける方にご入会をご案内しております。

入会案内 <http://www.piaras.org/joinus.html>

Workshop

東北応援 PIARASベア ワーク
ショップ

2017年9月30日

場所 宮城県石巻市 浄土宗 西光寺

岩手県奥州市のWACICC工房で作られたベア（熊のマスコット）に、岩手県花巻市の成島和紙を自由に貼って、世界に1つだけのベアを作りました。

特別ゲスト、ミス・ワールド2017ファイナリストの蛭田麻耶さんにご参加いただき、遺族会を中心とした地元の皆さんと交流、ワークショップ後は西光寺 樋口副住職から被災地の今を教えて頂きました。

地域おこし PIARASベア ワーク
ショップ

2017年8月27日

場所 第6回世田谷代田ものこと祭り

手漉き和紙普及アイテムPIARASベアを作るワークショップに参加。今年で3回連続参加のリピーターもいる人気ブースに成長しました。

Workshop

目黒学園主催イベント 手漉き和紙で作る 簡単、母の日ベアワー クショップ

2017年5月7日

場所 目黒アトレ1

ガーデンスーパーマーケット前

母の日にちなんだPIARASベアワーク
ショップを開催。

子供達がお母さんへのプレゼントにベア
を作りました。

オリジナルの和紙と楮で作るカードホル ダー作りワークショップ

2017年9月17日

場所 東京都目黒区民ホールとなり

今年で41回目を迎えた目黒さんま祭りの目
黒学園ブースにて和紙ワークショップ。

弾けるような子どもたちの笑顔にたくさ
んのパワーをもらいました。

2018年の新しいワークショップ

MYご朱印帳制作

自分の好きな和紙で作るオリジナルご朱印帳。
ご朱印を頂くためだけでなく、ノートとしても
活用できます。

ワークショップ開催については、

PIARAS webにてお知らせいたします。

<http://www.piaras.org/>

トップページ 右横にある【告知板】よりご覧いただけます。

2018 活動予定

4月	<ul style="list-style-type: none">◆小津和紙「春の感謝フェア」 PIARASベアワークショップ 4月3日◆東京都下水道局三河島水再生センター【桜観賞会】 4月6日・7日◆目黒イーストエリア桜まつり 手漉き和紙で作るコースター講習会 4月8日◆PIARAS設立6周年 4月5日
5月	
6月	<ul style="list-style-type: none">◆第28回手漉き和紙学習会「神道と和紙」 6月30日◆第6回 PIARAS総会 6月30日
7月	
8月	<ul style="list-style-type: none">◆新潮講座 PIARAS社会貢献ベアワークショップ 8月19日
9月	<ul style="list-style-type: none">◆第6回手漉き和紙の里を訪ねる旅 飛騨 山中和紙 (第29回手漉き和紙学習) 日程未定◆目黒さんまつり ワークショップ 日程未定
10月	
11月	<ul style="list-style-type: none">◆第30回手漉き和紙学習会「戸倉和紙(東京都)を学ぶ」 日程未定
12月	
1月	
2月	<ul style="list-style-type: none">◆第31回手漉き和紙学習会「仏教と和紙」 日程未定
3月	

開発活動

2017年4月からスタートした「経済産業省中小企業庁 平成28年度補正予算『革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金』

【輪島塗と手漉き和紙を用いた質の高い紙製「大鼓」の製造方法の開発】
事業主体は、大崎漆器店 大崎庄右エ門氏。(石川県輪島市)、PIARAS代表の木南有美子が統括コーディネーターを務めました。

2017年 11月24日(金)11:00~11:45

当事業の総合監修者でもある 能楽囃子 大鼓奏者 重要無形文化財総合認定保持者の大倉正之助氏による成果品のお披露目を、石川県輪島市にある輪島漆芸美術館で行いました。集まった輪島漆芸美術館友の会の皆さんは強い関心を持って和紙で出来た鼓の音を聞き入っていました。

鼓の太鼓面は本来 馬の革で作られています。国産楮で作った手漉き和紙(美濃和紙、吉野和紙、山中和紙)を選択し、八上松竹堂(大阪府)が表具の技術を用いて和紙の強靱な性質を生かした革を作りました。その和紙革を太鼓に加工したのは、世界的にも有名な浅野太鼓楽器店(石川県)。また、東京都市大学 皆川氏が胴内部の計測を行うなど、産学協働で作業が進められました。

和紙紙粉を使用したボディーへの漆を含浸、音越えに輪島塗の職人技が生かされています。他分野の智恵を出し合って作った新しい伝統楽器の誕生です。

メディア掲載：NHK金沢放送局【かがのとイブニング】(石川県域)
朝日新聞、北國新聞、中日北国新聞、読売新聞 など

手漉き和紙の原料“こうぞ”の活用

2017年4月5日~10日

場所 草月会館

草月流90周年記念行事 勅使河原茜 家元 個展「HANA SO」で、手漉き和紙と原料の楮の軸を使った作品が制作展示されました。

紙の業界紙【紙之新聞】(株紙之新聞社 東京都千代田区2017年4月24日号)に掲載されました。

楮：吉野福西和紙(奈良県)

和紙：成島和紙工芸館(岩手県)

八女和紙松尾和紙工房(福岡県)

教育活動

公立小中学校工芸部の活動に、PIARAS オニール講師が制作指導を行い、手作りの楽しさをお伝えしています。授業では、和紙職人が作る手漉き和紙をハサミを使用せず制作、丈夫さや触り心地を指先から感じるなど五感をつかった体験学習を実施。

2018年2月に行われた作品発表会では、「鏡池」と題する全員参加の大作を出展しました。

第25回 手漉き和紙を貼って作るオリジナル筒作り

2017年7月3日

場所 渋谷区文化総合センター大和田
バッグに入れるとおしゃれな感じに仕上がりました。

和紙花がそのまま入るサイズです。
美濃和紙 大光工房 染色和紙使用

第27回 強製紙の作り方 久保昌太郎和紙工房 (小川和紙)

2017年11月19日

場所 久保昌太郎和紙工房 (埼玉県比企郡小川町)

楮紙にこんにやく糊を塗って強度を上げた強製紙の作り方を職人さんから学びます。こんにやくの粉をペットボトルに入れてシェイクすること1時間。それを和紙にぬって強度をあげる加工方法です。4種類の和紙で比較してみました。久保孝正さんのお話がとても面白く、参加者皆さんが興味をもって耳を傾けました。

第26回 (第5回) 手漉き和紙の里を訪ねる旅【東北の今を知る】

2017年9月29日～9月30日

初日は岩手県花巻にある成島和紙工芸館の青木さんを訪問し、中尊寺・毛越寺を拝観。一関の温泉宿で美味しいお食事を頂き一泊。翌早朝から陸前高田へ向かいました。「奇跡の一本松」を国道沿いで眺め、そこから海岸線を南下して石巻まで。リアス式海岸の美しい海の景色を見ながら、海岸線のすべてが津波の被害に遭っていたことを目の当たりにしました。

※参照：1頁 成島和紙を使った東北応援PIARASベア ワークショップ 西光寺

第28回 自然を切り取る 一木拓一

2018年3月17日

場所 肥後細川庭園・松聲閣

講師 山田香菜子先生

講師の山田香菜子先生の明るくて楽しい樹木のお話には、へえーそうなんだーの連続。

今回使用した和紙は、茨城県常陸大宮市の西之内和紙の楮紙(未晒し・晒)、丈夫で墨を深く吸って戻りが少ないということから、江戸の大福帳に使われていたそうです。

ご挨拶

皆様 いつもPIARASを応援下さりありがとうございます。PIARASを設立して6年目となる2017年は、日本を代表する企業様をはじめ、能・輪島塗・太鼓・生け花・など日本伝統文化の核となる伝承者の皆様とも交流させて頂き、より広い視野で手漉き和紙を眺める一年となりました。

数年がかりで作った和紙花の教室“花紙絵(はなしえ)”は、手漉き和紙利用を推進するためのカリキュラムです。日本で作られている個性ある手漉き和紙を手にすることが出来、産地の特徴を生かした12種類の花が作れます。PIARASが独自で考案したこの花紙絵を普及する準備が整いました。

今年度は、この花紙絵と、6年の活動から得た“日本伝統工芸品の国産原材料の不足に関する課題”“持続可能な和紙産業”への一助となる取り組みを行ってまいります。より良い日本の未来を作るPIARASの活動に、今後もあたたかな応援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 木南有美子

特定非営利活動法人PIARAS 一手漉き和紙を普及する会